

# 教育費

## 当初予算の概要

川越市の平成25年度一般会計当初予算額は1,021億9,000万円。そのうち、教育費は102億5,263万円で、10%を占めています。この予算は、どのように使われるのか、その概要をお知らせします。

教育費合計 102億5,263万円



学校給食施設の整備

学校保健費(29億4,481万9,000円)

学校保健・学校給食に関することに使います。

### 主な事業

- 学校保健活動の充実
- 学校給食センター運営管理
- 新学校給食センターPFI  
アドバイザー業務委託

社会教育費(23億4,434万円)

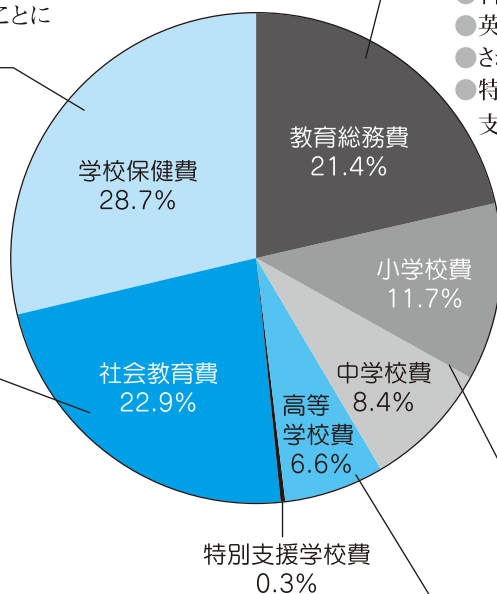
社会教育に関する事業、文化財の保存・整備などに使います。

### 主な事業

- 家庭教育の充実
- 学童保育室運営管理
- 時の鐘耐震診断
- 山王塚古墳調査
- 河越館跡整備
- 博物館の充実
- 図書館資料の充実



山王塚古墳調査



高等学校費(6億7,853万8,000円)

特別支援学校費(3,156万2,000円)

市立川越高等学校・市立特別支援学校の運営管理などに使います。

### 主な事業

- 教育情報機器の整備・充実

教育総務費(21億9,897万2,000円)

教育委員会全般に関すること、教職員の研修、特色ある学校づくりなどに使います。

### 主な事業

- オールマイティーチャー配置
- ネットパトロール
- スクールボランチ作戦
- 科学わくわくラーニングプログラム
- 英語指導助手配置
- さわやか相談員の配置
- 特別支援教育支援員の配置



「科学わくわくラーニングプログラム」の1つ、小学生科学体験事業

小学校費(11億9,456万9,000円)

中学校費(8億5,983万円)

小中学校の運営管理、施設整備などに使います。

### 主な事業

- 小中学校施設整備
- 小中学校大規模改造
- 小中学校指導事務
- 小中学校情報教育推進



小中学校大規模改造工事の推進

**新規事業・主要事業は…**

新規事業としては、各学校のさまざまな課題に対応するための「オールマイティーチャー配置事業」、生徒をインターネットにおけるいじめ等から守るための「ネットパトロール事業」を推進します。そのほか、市指定文化財「時の鐘」の耐震診断や市指定文化財「山王塚古墳」の発掘調査を実施します。

主要な事業としては、老朽化した学校施設設備を改修するため、「小中学校大規模改造工事」や「小中学校トイレ改修工事」を実施します。また、「学童保育室運営管理」を拡充し、安全・安心な学童保育室を目指し、責任を持った運営に努めるとともに老朽化、狭あい化に対応した施設整備を進めます。

学校教育では、いじめ問題や生徒指導上の諸課題に対応するために生徒指導員を配置する「スクールボランチ作戦」や、いじめ・不登校等の児童生徒に対する問題を解消するため、全市立中学校に「さわやか相談員の配置」を引き続き実施します。

また、学校給食では、新たな学校給食センターや既存の施設の整備を推進します。

# 新教育長あいさつ

平成二十五年四月一日付けで、川越市教育委員会教育長に伊藤明教育長が就任しました。保護者の皆さんへのメッセージを紹介します。



いとう あきら  
教育長 伊藤 明

四月一日付けで川越市教育委員会教育長を拝命いたしました。伝統ある川越市の教育を継承するとともに、よりいっそう充実・発展させていくために教育長としてその重責を痛感しているところであります。微力ながら誠心誠意、職務に精励する覚悟であります。

川越市の教育行政を取り巻く情勢は厳しいものがあり、さまざまな課題が山積してあります。川越市教育委員会では、平成二十三年度から平成二十七年までの五年間を計画期間とする川越市教育振興基本計画を策定し、推進しております。「生きる力と学びを育む川越市の教育」の基本理念に基づき、学校・家庭・地域が連携した教育を振興し、子どもたちの「生きる力」を育む教育を推進するとともに、ふれあいと思いやりのある地域社会と、心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現を図ってまいります。

学校教育においては、学力向上、いじめ対策、不登校対策、規範意識の醸成、体力向上等の課題がありますが、学校と教育委員会が一体となって、その課題解決に向けて取り組んでまいります。

さて、私は人生において、最も大切なものは縁だと信じております。「縁えん・尋じん・機き・妙みょう・多た・逢ほう・聖しょう・因いん」という言葉があります。これは、「良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある。また、良い人に交わっている」という結果に恵まれる。」という意味です。川越市の多彩な人材や豊かな自然、歴史ある文化を大切にしながら、子どもたちがたくましく心豊かに育つ環境を整備促進したいと思っています。

川越市教育行政の継承と発展充実のために、最善の努力を尽くしてまいりる所存でありますので、皆様のご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

## 【略歴紹介】

川越市立高階小学校教諭、泉小学校教諭、南古谷小学校教頭等を経て、山田小学校長、川越第一小学校長として学校教育に携わる。教育行政では越生町教育委員会指導主事兼学務課長、川越市教育委員会学校教育部副部長、同部長等を歴任。本年四月一日、川越市教育委員会教育長に就任する。

## 教育委員会委員の紹介

教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した委員で構成されます。委員の任期は四年間で、現在の委員は、次の方々です。なお、委員長および職務代理者は、毎年互選により選任されます。



委員長  
かじ かわ まき こ  
梶川 牧子  
任期＝②



委員  
はら だ ゆ み  
原田 由美  
任期＝①



委員長職務代理者  
はせ が わ ひ と し  
長谷川 均  
任期＝①



委員  
な が い よ し の り  
長井 良憲  
任期＝①

※任期Ⅱ①平成二十五年四月一日～同二十九年三月三十一日  
②平成二十二年十二月二十八日～同二十六年十二月二十七日

## 退任委員

平成二十五年三月三十一日付けで、川越市教育行政発展のためにご尽力いただいた三人の委員が退任されました。



委員長  
ほし の あきのり  
星野 明徳



委員  
ごとう けし こ  
後藤 佳子



教育長  
あら い こう じ  
新井 孝次